

事業所名 **こどもねっとサン (児童発達支援)**

**支援プログラム**

作成日 **2025** 年 **2** 月 **1** 日

法人（事業所）理念		子ども達それぞれに合った自立に向けた支援を行う					
支援方針		個別での関りの中で、感覚統合理論を中心に認知面や対人面にも働きかけ、総合的な発達が高まるように支援していく					
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり 応相談
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口頭や目視で健康状態をチェックし、必要があれば検温を行う</li> <li>・年齢、発達段階に合わせて衣服の着脱や食事動作がスムーズに行なえるように支援する</li> </ul>					
	運動・感覚	感覚統合の理論に応じて、スイング・巧技台・ボールプール等を用いて、運動発達の向上と感覚の感じ取り方を整えるようにアプローチする					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パズルやマグネットブロック等を用いて、認知面が高まるように支援する</li> <li>・視覚支援や環境の設定により、場面に合わせた行動ができるように支援する</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	遊びの中で、絵カード等を用いて語彙数が増えるように関わる。また、相互的なやり取りを促し、適切な言葉遣いができるように支援する					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1対1でのサッカーや風船バレー、野球などを通して1つのことを人と一緒に行う経験が積めるように支援する</li> <li>・待つ、順番、他者の話を最後まで聞くなどの社会的ルールが身に付くように支援する</li> </ul>					
家族支援		適宜、保護者とコミュニケーションをとりながら、悩み・困りごとに対して発達状況の説明とアドバイスを行う			移行支援	関係機関との連携を行い、地域・社会へのスムーズな移行を支援する	
地域支援・地域連携		対象となるお子さんが過ごしている保育所等への訪問を行い、担任の先生等との連携を図り、必要に応じてアドバイスも行う			職員の質の向上	外部研修への参加と内部研修の実施	
主な行事等		OTリトミック					